

みやざき市議会 だより

年4回発行

発行/宮崎市議会 編集/広報広聴委員会

12月
3月
9月
6月

定例会は年4回

今回は令和5年9月に開催しました



大淀川学習館の生体展示ホールで
さかなの鑑賞を楽しむご家族

目次

- ・市政のここが聞きたい! 一般質問 2
- ・常任委員会の審査報告 8
- ・提出議案の議決結果一覧 9
- ・令和4年度の決算を審査 10
- ・市議会からのお知らせ/編集後記 12



開かれた市議会へ!

QRコードをスマートフォンで
読み取って活用してください。



宮崎市議会
ホームページ



宮崎市議会
議会中継
ホームページ



宮崎市議会DX
みやだん
ホームページ

一般質問



登壇順(質問順)に掲載しています。内容は要約であり、公式記録ではありません。
一般質問の映像を公開していますので、
詳しい内容は右のQRコードをスマートフォンで読み取ってご確認ください。

宮崎市議会
議会中継
Webサイト



一般質問は、
市政全般の問題について
市の方針を問うものです。



市政の
ここが聞きたい!

一般質問



令和5年第4回(9月)定例会では、
9月11日~14日までの4日間にわたり、
20人の議員が質問に立ちました。
そのなかから主なものを、
登壇順にご紹介します。

令和5年 第4回(9月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(一般質問時の会派)・質問内容を掲載しています。

9月11日(月)		9月12日(火)	
1	鈴木 一成 (前新会)	6	日高 昭彦 (新政みやざき)
2	伊豆 康久 (日本共産党)	7	太場 祥子 (公明党)
3	中川 義行 (立憲・社民の会)	8	前田 廣之 (前新会)
4	吉田 正樹 (公明党)	9	松山 泰之 (市政同志会)
5	伊知地 孝美 (市政同志会)	10	徳重 淳一 (立憲・社民の会)
9月13日(水)		9月14日(木)	
11	図師 勝幸 (新政みやざき)	16	時任 砂織 (令政会)
12	今田 裕信 (同志会)	17	黒木コウイチロウ (市政同志会)
13	黒木 通哲 (市民の会)	18	中村 鉄兵 (令政会)
14	富永 千香 (前新会)	19	嶋田 喜代子 (令政会)
15	島田 健一 (公明党)	20	河野 克武 (前新会)



1 前新会
鈴木 一成



中心市街地活性化

問 ニンタチブランドの推進のため、本市と台湾との交流を推進する考えはないか。

答 台湾を重要な市場と捉え、インバウンドや本市産品の販路拡大など経済交流を推進します。

問 青空ショッピングセンターの再生の考え方を伺いたい。

答 地区内の建物の状態を踏まえ、老朽化した建物の対応が急務と考えており、今後も土地・建物所有者と勉強会を開催し、土地利用や魅力あるエリアづくりを議論して、再生に取り組んでいきます。

地域まちづくり・コミュニティ

問 eスポーツを活用したコミュニティづくりについて市の見解は。

答 eスポーツは、経済の活性化や交流人口の拡大につながるコンテンツとして、誰でも参加できるツールであり、他の自治体を調査し、活用について研究していきます。

市制100周年

問 市民への機運醸成の取り組みは。
答 「100周年」でお祝い「100周年」の発信「100周年」への投資」の3つのテーマを掲げ、年間を通して市民一体となって100周年を祝う事業を構築しています。



2 日本共産党
伊豆 康久



市長の政治姿勢

問 公務員は憲法を遵守し擁護する義務を負っている。国による集団的自衛権の行使容認と、今進めている敵基地攻撃能力保有は紛れもない憲法違反と考えるが市長の考えはどうか。

答 安全保障に関しては国の専管事項と考えます。国において慎重かつ十分に議論が行われ、国民に対し丁寧な説明が行われるものと考えます。

問 市長は市長選挙前に旧統一教会の関連施設を訪問しているが、知って訪問したのか、知らずに訪問したのか。

答 知らずに訪問しました。

開発行為と行政の責務

問 県が所管していた時代の開発で終了していないものが125件ある。開発事業者を指導してきた経緯はあるのか。

答 県が業務を所管していた時代に発生したことなので状況は把握していません。

問 開発行為の未完了は行政の怠慢である。市は都市計画税を徴収しており、市の責任で開発事業を終了させる必要があると考えるがどうか。

答 開発事業者の存否の確認を行い、事業者が存在している場合は、検査に必要な書類が正しい次第完了検査を行っていきたくと考えています。事業者が存在しない場合は地権者への影響を十分に考慮し対応していきます。



3 立憲・社民の会
中川 義行



市役所の働く環境

問 ①過度な業務負担があるが、今後の職員配置計画は。②消防職場を二交代制から三交代制にする考えはないか。

答 ①円滑な行政運営、職員の健康に配慮し正職員を増員します。②他の消防本部の事例を参考に検討します。

問 鳥ノ巣池北側市道の雨水排水対策の必要性をどう判断しているか。

答 現地調査や近隣の方への聞き取りにより整備の必要性は認識しています。

鳥ノ巣池北側市道の雨水排水対策

問 7月16日判明の機械故障の原因は。高温で制御装置に異常が発生しました。未処理水が河川放流されていないか。

答 全量を処理後、河川放流しました。

生目の杜テニスコート通路屋根設置

問 5月~8月の救急車要請件数は。また屋根設置工事費はどれくらいか。

答 救急車の要請はテニスコート関係で8件ありました。屋根設置には多額の費用を要すると見込んでいます。

出産・育児への支援

問 出産後の家事等の手伝いなどサビ利用料の補助はできないか。
答 全家庭への無償化は難しいと考えています。



4 公明党
吉田 正樹



夜間中学の開校

問 来年4月に開校する市立ひなた中学校に期待することは。

答 入学希望者説明会には、病気や不登校などで十分に通えなかったと思われる方や、外国にルーツがあると思われる方など、さまざまな背景を持った10代から70代まで、多くの方々に参加いただきた。入学希望者の自己実現を応援できるように学校になってほしいと思います。

夜間中学入学希望者への配慮

問 交通各社への要望提出や、雇用者との協議を行う用意はあるか。

答 通学手段や就労状況について、周囲の理解や支援の状況を確認します。必要に応じて、関係機関に情報提供や協力依頼を行い入学・通学がしやすい環境づくりに努めます。

市立児童相談所の開設

問 開設に当たり必要とされる有資格者は確保できるのか。

答 児童福祉司が24名以上、児童心理司が12名以上、弁護士や医師、保健師のほか一時保護所で働く児童指導員や保育士、看護師など全体で60名以上の人員の確保に5年程度必要と考えています。



5 市政同志会
伊知地 孝美



食料供給基地宮崎、基腐病対策

問 環境保全型農業の支援策は。
答 環境保全型農業者等への研修会や各種の取り組みを支援していきます。

問 サツマイモ基腐病対策は。
答 防除等の各種支援策を行います。

入札制度

問 総合評価落札方式の簡易型導入は。必要性を検討します。
答 必要性を検討します。

太陽光発電設備導入・管理

問 土砂災害警戒区域内の設置把握は。建築物に該当せず把握できません。
答 建築物に該当せず把握できません。

ふるさと納税

問 経費割合を寄附額の50%以下にするための対応は。
答 返礼品の寄附設定金額等の見直しで対応します。

道路・平和地区乗合タクシー

問 田野永野平和間連絡道路の整備は。私有地であり、工事に多額の費用が見込まれるため整備は困難な状況です。
答 私有地であり、工事に多額の費用が見込まれるため整備は困難な状況です。

問 平和地区の住民の乗合タクシーの利用は。生目と田野の運行協議会で検討します。
答 生目と田野の運行協議会で検討します。



9 市政同志会
松山 泰之



神話を含めた観光戦略

問 コロナ禍からの復興戦略と神話ゆかりの神社や自然をどう生かすのか伺いたい。
答 インバウンド回復支援事業による外貨の獲得と、観光協会による神社や海・山の魅力のPRなどにより、誘客に取り組みます。

これからの農業と子どもの居場所

問 農業基本法の見直しを見据えた米と小麦の二毛作の振興と不登校児童生徒への食農体験を進めてはどうか。
答 麦の試験栽培では収量・品質とも良好でしたので産地化に向けた取り組みを推進していきます。子どもの農業体験は新たな学びがあるので体験活動の機会を増やしたいと考えています。

市街化調整区域の利用

問 農業委員会での転用はできても都市計画に適応できないものがある。地域の発展も考慮し、事業内容に応じた規制緩和が必要と考えるが市の見解は。
答 都市計画マスタープランをはじめ合理的な根拠が必要と考えています。地区計画のご相談はお受けします。

本郷地域の今後

問 公民館施設と道路の整備はできないか。
答 公民館前の道路は幅幅計画の協議を進め、駐車場は市で借りる検討を進めたいと考えています。



6 新政みやぎ
日高 昭彦



ALPS処理水への対応

問 ALPS処理水の放出、中国による日本産水産物の輸入制限措置に対する見解は。
答 国による丁寧な説明と措置の撤廃の働きかけにより改善されるべきものと考えています。

アフターコロナにおける経済対策

問 観光における今後の経済対策は。インバウンドについてはターゲットとする国等への効率的な施策を展開します。
問 青島地区の青島園地や青島参道南広場への対応は。
答 青島園地は駐車場の拡充等、青島参道南広場は駐車場の拡充及び有料化の検討を県に要望しました。

問 市内のタクシーの実情は運転手不足であるが今後の対策は。
答 国や県の補助のほか、タクシー協会が若年層や女性ドライバーの確保に力を入れています。

宮崎市中央卸売市場の管理体制

問 一般市民と卸売関係者との区別はできないか。入場者の車両を停めて通行証の確認を行っています。全ての確認は難しいところです。
問 水産業者への燃油対策は。
答 漁業用の資材価格の上昇分を支援するなど、今後も県・漁協・漁業者と連携して取り組んでいきます。

水産業者の活性化

問 漁業者への燃油対策は。
答 漁業用の資材価格の上昇分を支援するなど、今後も県・漁協・漁業者と連携して取り組んでいきます。



7 公明党
太場 祥子



子どもの安全対策

問 幅の狭い熊牟田踏切を通路路として通っている児童生徒たちと通勤する車の走行が朝夕重なり、事故になりそうであるが、踏切の拡幅はできないか。
答 課題は認識していますが、多くの予算や多様な関係者との調整が必要であり、JRや地元自治会、学校関係者などと連携しながら、踏切周辺のカラー化などのソフト事業について検討していきます。

北地域の浸水対策

問 本庄川右岸の柳瀬橋周辺部において地元より浸水対策の要望が出ているが、どう対応するのか。
答 排水ポンプ能力の改善や、水路の浚渫に取り組みたいと考えています。また国による河道掘削工事を実施中と聞いています。関係機関と連携しながら被害の軽減に努めます。

子育て支援

問 妊婦健診の自己負担分を市で助成できないか。
答 全額公費負担になるとおおよそ3,000万円の歳出増となり、限られた財源では難しい状況です。ご理解をお願いします。



11 新政みやぎ
図師 勝幸



都市公園の魅力向上

問 サウンディング調査をもとに行った実証実験の内容とその目的は。
答 民間事業者の自由かつ実現可能なアイデアについて集客性や採算性の確認のために実施したもので、キッチンカーの出店など公民連携の手法を積極的に活用し魅力向上に取り組みたいと考えています。

鳥獣被害の現状と対策

問 令和5年度の鳥獣被害防止計画及び捕獲頭数計画はどのようになっているか。
答 地元猟友会により捕獲班を編成し、捕獲活動や防護柵普及に取り組み、捕獲頭数は猪1,810頭を計画しています。

台風接近に伴う各施設の受け入れ

問 台風接近に伴う児童クラブ、公立保育園、児童館などの施設閉鎖の基準はあるのか。また児童クラブと児童館の二重登録はできるのか。
答 台風等の天候不良時においても原則開設しますが、家庭事情や天候等を考慮して判断します。施設の二重登録は可能です。

マイナンバーカードの現状と対策

問 保有枚数率と、今後、保険証との一体化についてどのように取り組むのか。
答 保有枚数率は80.4%で中核市1位であり、今後のカード利活用とデジタル社会実現のため積極的に取り組んでいきます。



8 前新会
前田 廣之



福祉行政

問 市は介護職員の人材不足について、どのような対策を考えているか。
答 職員の資格取得につながる支援策や介護の資格を必要としない清掃・洗濯・配膳等の業務を担う介護助手の活用を促進する支援策について関係団体と意見交換を行っています。

ヤングケアラー

問 ヤングケアラーを福祉サービスになく機能強化について市の検討は。
答 「子ども家庭総合支援拠点」を総合窓口とし、家庭相談員や社会福祉士などの専門職が対応する体制をとっています。

消防行政

問 救急出動件数が過去最高を記録する状況で、どのような対応をしているのか。
答 コロナ禍において、救急搬送困難事案や陽性患者の搬送が増加したことを受け、臨時的に救急隊を2隊増隊して対応しており、民間の「患者等搬送事業所」などを紹介しながら適正利用をお願いしています。

道路行政

問 吉村通線(平塚工区)について、市長はどのように考えているのか。
答 来年度、関係課と連携を図りながら交通実態を把握するための交通量調査などを行いたいと考えています。



12 同志会
今田 裕信



コロナ感染症の対応

問 ワクチン接種による健康被害の対応はどのようにしているか。
答 審査会で認定されたものに対し給付費を支払っています。

一ツ瀬橋の歩道幅員

問 一ツ瀬橋の歩道幅員が狭く自転車通行に危険な状態であることを確認しているか。
答 危険な状態であることを把握していますが、架け替えなどの計画はありません。

市営住宅の入居条件

問 現在、市営住宅の入居時の連帯保証人の取り扱いはどうなっているか。
答 連帯保証人については、段階的に緩和しており連帯保証人の猶予や免除についても個別対応をしています。

農業分野の諸問題

問 有害鳥獣対策とジビエ利用の取り組みはどのようにしているか。
答 電気柵や捕獲による駆除で被害軽減に努めています。全国的にジビエを地域資源に活用しているようなので今後も情報収集に努めます。

コミュニティ交通の取り組み

問 コミュニティ交通の地域間のエリア拡大はできないか。
答 各地域間の運行協議会において連携し課題解決に取り組めます。



13 市民の会
黒木通哲



宮崎市議選の投票率

問 4月の宮崎市議選の投票率38・34パーセントは低すぎる。期日前投票所の増設・土曜日の開設も行うべきではないか。

答 投票率は依然と低く、効果的な投票環境の整備を行い、啓発活動や主権者教育の充実に取り組みます。期日前投票所の増設等も検討していきます。

地域まちづくり推進委員会の在り方

問 地域まちづくり推進委員会の事務局職員の処遇改善や、会長等の報酬を支給すべきではないか。

答 事務局職員の処遇は、各地域の実情に応じて地域で決定しています。会長等の有償化については、地域まちづくりのあり方検討会の報告書や各地域からの意見を踏まえ、検討していきます。

スポーツ専門職の採用

問 スポーツ専門職の採用実績はどうなっているのか。また、今後の採用についてどのように考えているのか。

答 平成8年度以降、14名を採用してきました。令和9年の国民スポーツ大会に向けても、その能力を発揮してもらうため人材確保に努めていきます。



17 市政同志会
黒木コウイチロウ



不良債権(住宅新築資金等貸付事業)

問 本市は昭和52年から昭和61年の間に、利子を含み総額約18億円の貸付を行っており、令和4年度末時点で、そのうち約9億円が未償還となっている。不良債権について、市は大きな問題として捉えているのか。

答 本市としては、本来、徴収されるべき債権が回収されないことは、市の財源確保の支障となるだけでなく、債務を履行している他の債務者に対し、不公平な取り扱いになることから、これまでの債権情報を再度把握し、引き続き未償還額の解消に努めていきたいと考えています。

問 なぜ、未償還額がこのようになったのか。

答 本事業は40年以上前に開始されたことから不明な点があり、当時の社会的情勢が大きく影響していると推測しています。また、貸付当時から記録によると、現在滞納している方の多くは、借り受け時から資力が乏しい方が多かったこと、さらに借受人同士で保証人となっているケースもみられ、保証人からの回収も困難な状況であったと思われれます。

問 今後どのように回収していくのか。

答 現在の生活状況や、保証人及び相続人を再調査し、回収の可能性が高い案件については、支払督促や訴訟等の法的手続きを検討していきます。



14 前新会
富永千香



放課後等の遊び場づくり

問 プレパーク新事業の今後の進め方として、放課後の家庭を活用した福岡市らしい広場の取り組みを児童クラブ待機児童解消の視点からも進めていけないか。

答 不登校支援の一助として児童クラブイベント等の活動の参考にしたいと考えています。

医療的ケア児者受入継続支援

問 医療型短期入所や通院等介助の支給量増や施設整備費の補助はできないか。

答 利用者のニーズ把握や支給実績等の分析をして支給量を判断しており、今後も施設への支援強化は必要であると考えています。

問 医療的ケア支援を強化するための喀痰吸引等研修費用や研修中の代替職員を雇用するための費用助成はできないか。

答 他市の取り組み事例の調査や事業所へのアンケートを実施してニーズや実態を把握したいと考えています。

不登校児童生徒への支援

問 新たに取り組みが始まった校内教育支援教室の指導員が家庭訪問などができるように活動を広げていけないか。

答 可能な範囲で対応したいと考えています。
問 不登校支援総合窓口の設置は可能か。
答 各取り組みを整備強化し連携を図りながら支援を行い、国の動向や他自治体の情報収集に努めていきたいと考えています。



18 令政会
中村鉄兵



未来のまちづくり

問 都市整備部・まちづくり課における中心市街地の活性化をどのように考えているのか。

答 まちづくり課が旗振り役の一翼を担い、関係機関とも連携しながら、環境整備に積極的に参画し、中心市街地活性化に向けて取り組んでいきたいと考えています。

問 現在の自治会加入に対する啓発チラシに自治会加入時のメリットを追記できないか。

答 自治会加入メリットの追記に関しては関係団体の意見も伺いながら検討していきたいと考えています。

問 今後、行政として自治会の環境整備についてどのように考えているか。

答 どのような支援が望ましいのか宮崎県市自治会連合会の皆さまとも意見交換を行いながら検討していきたいと考えています。

南宮崎駅周辺の再開発及び再生

問 市長は、南宮崎駅周辺の将来像をどのように感じているか。

答 拠点機能の充実、強化を図るべきエリアとして、高いポテンシャルを秘めているものと認識しています。



15 公明党
島田健一



幼児教育・保育

問 「不適切保育」の解消のため、保育士等を対象に専門家による研修を市主導で実施できないか。

答 市は、宮崎市保育会及び宮崎市学校法人幼稚園協会が実施する研修等を支援しています。不適切保育の未然防止を図るため、両団体とさらに連携を深め、子どもの人権・人格を尊重する保育に関する教育・研修の実施を推進します。

ひきこもり対策

問 ひきこもり支援が必要な当事者や家族が安心して出かけて利用できる「居場所」の提供について、どのように考えているのか。

答 宮崎市自立相談支援センター「これから」にひきこもり支援員1名を配置し、今後、月1回程度の「居場所」の提供を計画しており、ひきこもり支援が必要な方とつながる場所にしていきたいと考えています。

インバウンド観光誘致

問 韓国との国際定期便の再開を受けて、韓国からの誘客促進のため、修学旅行の誘致に取り組む考えはないか。

答 韓国からの訪日修学旅行は、団体旅行の候補の一つとして、韓国の旅行社を訪問時に営業活動を行っていきます。



19 令政会
嶋田喜代子



再犯防止推進計画

問 出所者の相談窓口及びコーディネーター配置の考えはあるのか。

答 計画について協議を行う協議会で意見を伺います。

LGBT(パートナーシップ宣誓制度)

問 宣誓制度を県単位で取り組む考えはあるのか。

答 県内自治体や県と連携して取り組むたいと考えています。

子どもたちの置かれた状況

問 児童相談所設置に向けて、里親や児童養護施設退所後のフォローなども視野に入れて検討していく考えはあるのか。

答 関係機関と協議を継続しながら、子どもを中心に必要な環境整備に取り組みます。

動物愛護

問 老犬・老猫等のホームを愛護センターの敷地内に設置できないか。

答 施設の設置は考えていません。

まちの活性化

問 市長の描く青空ショッピングセンターの再開発はどのようなものか。

答 にぎわいの創出、人の呼び込みや定住をさせる施設等、エリアの価値を高める再開発が望ましいと考えています。



16 令政会
時任砂織



空き家空き地問題

問 特定空家等の固定資産税等の住宅特例の対象除外の内容について伺いたい。

答 特定空家等所有者に対して、助言または指導を行い、改善されなければ勧告により住宅用地特例の適用を除外します。

市街化調整区域

問 市街化調整区域内で一定程度インフラ等が整っている場合、審査基準の規制緩和を検討できないか。

答 スプロール防止の観点から十分考慮のうえ慎重に判断すべきと考えます。

所有者不明農地

問 令和6年4月からの相続登記申請の義務化何が変わるのか。

答 農地の登録名義人が明確になることで、所有者不明農地の解消が期待されます。

通いの場

問 介護予防についての市長の考えを伺いたい。

答 効果が見られないものは躊躇なくやめ、検証すべきものはしていきます。高齢者の皆さまが介護予防の取り組みに主体的に取り組むことが大事だと考えています。



20 前新会
河野克武



病児保育

問 病児保育利用料の助成はどのように行われるか。また、民間の企業主導型の施設を利用した場合、助成の対象にすべきと思うかどうか。

答 施設が利用者に代わって市に代理請求し、市から施設に支払う形になっています。民間の企業主導型の施設を利用した場合も対象となります。

消防団員の確保

問 会社勤務により昼と夜の所在地が異なる団員も多い。団員全体の人数を増やす取り組みと併せて、今いる人員で協力しあうことも大切であり、希望者は二つの分団の兼務も認めるべきでは。また、女性も女性分団以外への所属を認めるべきでは。

答 他市の取り組み事例や消防団員の意向を踏まえ、宮崎市消防団組織体制検討委員会において協議していきます。

ラーケーション導入

問 平日の親の休みに合わせて子どもも学校を休み、親子で学校以外の場でさまざまな学習活動を行う制度で、子どもは欠席扱いにならず、郊外での自主学習活動扱いとなる。土日勤務で子どもと休みが合わない親も多く、本市でも制度を導入できないか。

答 ラーケーションを導入した他市の取り組み状況や成果等の情報収集を図りながら研究していきます。

提出議案の 議決結果一覧



種類	番号	件名	結果	
委員会提出議案	5	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書案	原案可決	
	議員提出議案	9	西本誠議員の議員辞職勧告決議案	原案可決
		10	軽油引取税の課税免除措置の恒久化を求める意見書案	原案可決*
		11	ALPS処理水放出に伴う風評被害への対策・支援を求める意見書案	否決*
		12	ガソリン価格高騰時における揮発油税及び地方揮発油税の特例税率適用停止を求める意見書案	否決*
		13	下水サーベランス事業の実施を求める意見書案	原案可決*
		14	健康保険証の廃止を延期し、今の健康保険証の存続を求める意見書案	否決*
		129	「令和5年度宮崎市一般会計補正予算(第4号)」の専決処分について	承認
		130	令和5年度宮崎市一般会計補正予算(第5号)案	原案可決*
		131	令和5年度宮崎市介護保険特別会計補正予算(第1号)案	原案可決
		132	宮崎市男女共同参画社会づくり推進条例の一部改正について	原案可決*
	市長提出議案	133	宮崎市民プラザ条例の一部改正について	原案可決*
		134	宮崎市交流センター条例の一部改正について	原案可決*
		135	宮崎市学習等供用施設条例の一部改正について	原案可決*
		136	宮崎市高岡交流プラザ条例の一部改正について	原案可決*
		137	宮崎市教育情報研修センター条例の一部改正について	原案可決*
		138	宮崎市公民館条例の一部改正について	原案可決*
139		宮崎市コミュニティセンター条例の一部改正について	原案可決*	
140		宮崎市佐土原総合文化センター条例の一部改正について	原案可決*	
141		宮崎市歴史資料館条例の一部改正について	原案可決*	
142		宮崎市田野伝承芸能館条例の一部改正について	原案可決*	
9月定例会	143	宮崎市福祉文化公園条例の一部改正について	原案可決*	
	144	宮崎市障がい者体育センター条例の一部改正について	原案可決*	
	145	宮崎市保健センター条例の一部改正について	原案可決*	
	146	宮崎市運動広場条例の一部改正について	原案可決*	
	147	宮崎市祇園スポーツパーク条例の一部改正について	原案可決*	
	148	宮崎市立体育館条例の一部改正について	原案可決*	
	149	宮崎市武道館条例の一部改正について	原案可決*	
	150	宮崎市B&G海洋センター条例の一部改正について	原案可決*	
	151	宮崎テクノリサーチパーク交流研修センター条例の一部改正について	原案可決*	
	152	宮崎市さどわら民俗芸能館条例の一部改正について	原案可決*	
10月臨時会	153	宮崎市農村環境改善センター条例の一部改正について	原案可決*	
	154	宮崎市農業構造改善センター条例の一部改正について	原案可決*	
	155	宮崎市農業団地センター条例の一部改正について	原案可決*	
	156	宮崎市内山農村研修センター条例の一部改正について	原案可決*	
	157	宮崎市市民農園条例の一部改正について	原案可決*	
	158	宮崎市都市公園条例の一部改正について	原案可決*	
	159	宮崎市高岡天ヶ城麓地区武家住宅条例の一部改正について	原案可決*	
	160	宮崎市墓地及び納骨堂の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	
	161	宮崎市公設合併処理浄化槽事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決	
	162	宮崎市中央卸売市場業務条例の一部改正について	原案可決	
諮問	163	和解及び損害賠償の額を定めることについて	原案可決	
	164	和解及び損害賠償の額を定めることについて	原案可決	
	165	宮崎市教育委員会委員の任命について	同意	
	166	宮崎市公平委員会委員の選任について	同意	
	167	宮崎市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	
	4	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	
	5	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし	
	報告	24	令和4年度宮崎市内部統制評価報告書	終了
		25	令和4年度宮崎市一般会計継続費精算報告書	終了
		26	令和4年度宮崎市公共下水道事業会計継続費精算報告書	終了
27		令和4年度宮崎市健全化判断比率について	終了	
28		令和4年度宮崎市資金不足比率について	終了	
29		公立大学法人宮崎公立大学の経営状況について	終了	
30		公益財団法人宮崎文化振興協会の経営状況について	終了	
31		公益財団法人宮崎市スポーツ協会の経営状況について	終了	
32		宮崎市フェニックス自然動物園管理株式会社の経営状況について	終了	
33		公立大学法人宮崎公立大学の令和4年度業務実績及び第3期中期目標の期間の終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果について	終了	
請願	2	健康保険証の廃止をしないよう求める意見書提出について	不採択*	
	3	公民館・体育館の使用料の大幅値上げをしないこと及び現在実施されている登録自主講座・グループの公民館使用料の減免制度の見直しをしないことについて	不採択*	

9月定例会、10月臨時会では、一般会計補正予算をはじめ60議案が原案可決、認定等となり、議員提出議案3件が否決、請願2件が不採択となりました。また、諮問2件は異議なしとされました。

種類	番号	件名	結果
10月臨時会	15	宮崎市議会議員報酬等調査特別委員会の設置を求める決議案	原案可決
	113	令和4年度宮崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定*
	114	令和4年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	115	令和4年度宮崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定*
	116	令和4年度宮崎市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	117	令和4年度宮崎市公園墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	118	令和4年度宮崎市卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	119	令和4年度宮崎市母子父子寡婦福祉資金特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	120	令和4年度宮崎市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	121	令和4年度宮崎市公設合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	122	令和4年度宮崎市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	123	令和4年度宮崎市公債管理特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	124	令和4年度宮崎市水道事業会計剰余金の処分及び令和4年度宮崎市水道事業会計決算の認定について	原案可決及び認定
	125	令和4年度宮崎市工業用水道事業会計剰余金の処分及び令和4年度宮崎市工業用水道事業会計決算の認定について	原案可決及び認定
	126	令和4年度宮崎市公共下水道事業会計決算の認定について	認定
	127	令和4年度宮崎市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び令和4年度宮崎市農業集落排水事業会計決算の認定について	原案可決及び認定
	128	令和4年度宮崎市田野病院事業会計決算の認定について	認定

表決が分かれた議案の会派別賛否一覧

○は賛成、●は反対

		令和5年9月定例会													
議案番号		会派(人数)	前新会(8)	令政会(6)	公明党(6)	市政同志会(6)	立憲社民の会(4)	同志会(3)	新政みやぎ(2)	日本共産党(1)	スレイバ君(1)	日本維新の会(1)	みやぎ創成会(1)	市民の会(1)	
市長提出議案	第130号	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	○	
	第132~137号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	○
	第138号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	●
	第139~147号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	○
	第148号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	●
	第149~156号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	○
	第157号(修正案)	●	●	●	●	○	●	●	●	●	欠	●	○	○	○
	第157号(原案)	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	●	●	○
	第158・159号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	○
	議員提出議案	第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	●
第11号		●	●	○	●	○	○	○	○	○	欠	●	○	○	
第12号		○	●	●	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	
第13号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
請願	第14号	●	●	●	●	○	●	●	○	○	欠	●	●	○	
	第2号	●	●	●	●	○	●	●	○	○	欠	●	●	○	
	第3号	●	●	●	●	●	●	●	○	○	欠	●	●	○	

		令和5年10月臨時会													
議案番号		会派(人数)	前新会(8)	令政会(6)	公明党(6)	市政同志会(6)	立憲社民の会(4)	同志会(3)	新政みやぎ(2)	日本共産党(1)	スレイバ君(1)	日本維新の会(1)	みやぎ創成会(1)	市民の会(1)	
市長提出議案	第113号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	○	○	○
	第115号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

上記結果に※印がついたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。 ※前本尚登議長(前新会)は、表決に加わりません。

建設企業委員会

4件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

道路管理費

道路の破損を早期に発見し、事故を未然に防ぐためにも、市民が発見した道路の破損箇所等を市へ簡単に通報することができる、LINE通報システムのさらなる周知及び積極的な活用の推奨に努めること。



市民経済委員会

23件の議案及び1件の請願について審査を行い、議案は22件を全員一致で、1件を賛成多数で可決、請願は賛成なく不採択としました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

インバウンド回復支援事業

青島の観光案内看板の改修については、内容の精査と、周辺の景観に調和しつつもSNS等で注目を集めるようなものとなるよう工夫すること。多言語翻訳機の購入費の一部助成については、宿泊事業者の規模に応じて不公平感が生じないよう、適切な配分方法等について検討すること。



総務財政委員会

3件の議案及び1件の請願について審査を行い、議案は全員一致で可決及び承認、請願は賛成なく不採択としました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

新庁舎コンストラクションマネジメント事業・業務委託

さまざまな事業手法を十分に調査・研究し、建物のライフサイクルコストの観点からも事業費の縮減を進めるとともに、専門性を有する職員の人材育成に努め、事業費が適正であるかチェック体制の強化を図ること。また、庁舎の安全性及び耐久性を確保するとともに、事業実施後は効果について検証し、結果を広く市民に公表すること。



文教民生委員会

10件の議案について審査を行い、うち3件を全員一致で、7件を賛成多数で可決、請願は賛成多数で採択としました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

地域介護福祉空間整備等施設整備事業(介護サービス事業所等分)

高齢者施設等の防災・減災対策を推進するため、事業対象となる施設数や防災・減災対策が必要な施設数等を調査し、その結果を踏まえた事業の推進に努めること。



常任委員会の審査報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。9月定例会の審査報告の主なものをまとめました。

市民経済分科会

20do 若者ワークライフ推進事業

事業の効果について改めて検証を行い、より効果的な事業となるよう工夫するとともに、新規ダウンロード件数を伸ばすため、周知徹底を図るよう意見を述べました。



宮崎市津倉市民農園 指定管理料

多くの市民から利用されるよう、さらなる周知活動に努めるとともに、現在設けている一人二区画までの利用制限を緩和するなど、新たな利用促進の手法についても研究するよう意見を述べました。

市議会が市の決算をチェック!

令和4年度の決算を審査

令和4年度の決算認定議案が9月定例会に提出され、決算審査を経て、10月臨時会で認定されました。決算審査とは、予算が適正に執行されたか、また、その執行に係る効果について議会が審査を行うもので、翌年度の予算編成につながる重要な役割を担っています。



議会中継WEBサイト内で「決算審査特別委員会委員長報告」をご覧くださいませ⇒

決算はどのように審査されているの?



総務財政分科会

放置自転車対策事業

放置自転車の撤去に対し多額の費用と時間を費やしていることから、先進自治体の事例を調査し、自転車駐車場の有料化など今後の有効な事業展開について検討するとともに、自転車の放置を未然に防げるようさらなる市民への周知・啓発に努めるよう意見を述べました。

消防団員入団促進 プロジェクト事業

若年層へのさらなる啓発活動を図るとともに、日頃から消防団員とふれあう機会を創出するなど、今後も消防団員の人員確保に努めるよう意見を述べました。

特別委員会が設置されました

本市議会の西本誠議員が逮捕されたことが、テレビ・新聞等で繰り返し報道されたことにより、宮崎市議会や宮崎市に対する信頼を著しく失墜させました。このことから、西本誠議員の一連の行動に対し反省を強く求めるとともに、議員本人がこの事態を重く受け止め、速やかに自ら議員の職を辞すべきである旨の「西本誠議員の議員辞職勧告決議」を9月11日の本会議において全会一致で可決しました。*

これを受け、10月11日の臨時会において、議員報酬や期末手当等を調査する「宮崎市議会議員報酬等調査特別委員会の設置を求める決議」を全会一致で可決しました。*

現在の条例では、逮捕又は勾留を理由として会議等を欠席した議員の報酬は、満額を支給することとなっているため、他市の事例を参考に、議員報酬・期末手当等について調査研究を行います。

宮崎市議会議員報酬等調査 特別委員会

宮崎市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例に規定する報酬等について調査研究します。

- 委員長 島田 健一 (公明党)
副委員長 伊知地孝美 (市政同志会)
委員 伊豆 康久 (日本共産党)
// 黒木 通哲 (市民の会)
// 鈴木 一成 (前新会)
// 外山ちぐさ (日本維新の会)
// 中川 義行 (立憲・市民の会)
// 中村 鉄兵 (令政会)
// 松山 清子 (同志会)

辞職勧告決議



特別委員会設置の決議



*決議案全文をご覧くださいませ

文教民生分科会

小中学校トイレ洋式化 推進事業

当局においては、来年度末までに小中学校のトイレ洋式化率50%を目標に鋭意取り組んでいることは評価するものでありますが、今後も積極的に事業を推進し、トイレ洋式化率のさらなる向上に努めるよう意見を述べました。

不登校児童生徒対策事業

当局も不登校の問題に真摯に取り組んでいますが、全国的に不登校児童生徒が増加している今般の状況等を踏まえ、より事業効果を高めるために今後も適正な予算を確保し、不登校児童生徒対策の充実に注力するよう意見を述べました。

建設企業分科会

危険ブロック塀等対策事業

補助対象範囲が拡大されたことについて、さらなる周知に努め、また自己負担割合についても研究するよう意見を述べました。



公園遊具等更新事業

計画に基づき、年次的に遊具の更新を行っているとのことですが、規制線が張られ使用できない遊具がある公園も見受けられることから、今後も自治会等の意見も聞きながら、適正な予算化及び事業の実施に努めるよう意見を述べました。

宮崎市議会 DX みやだん

～あなたの声でまちをつくる～

みやだんとは？

デジタル技術を活用し、市民と議会の距離を無くし、双方向でつながるウェブサイトです。



みやだんでできること

- ・ 議員への直接相談
- ・ 議員の活動状況の確認
- ・ 議員プロフィールの閲覧
- ・ 議会紹介動画などの閲覧

実際の相談事例

街灯が消えています！



子の通う、保育園の事で相談があります！

議員さんと
同じ想いです！



ご利用の流れ

Step.1

アクセス



Step.2

プロフィール登録



Step.3

議員検索



Step.4

議員へ相談



Step.5

まちを良くする
意見を発信



次の定例会は

12月定例会

11/27日～

予定

※会期日程は変更になることがあります。
正式な日程が決定しましたらホームページ
にアップします。

編集後記

ちょうど1年前の9月から、宮崎市議会にタブレットが導入されました。

パソコンに不慣れな議員も事務局の助けを受けながら、必死に取り組んでいます。その結果、ペーパーレス化による経費削減や議会運営の効率化が進められています。

また宮崎市議会は、昨年実施した「議会DXプロジェクトチーム」の実証実験をもとに、11月から正式に「宮崎市議会DX みやだん」と名称を決め導入します。詳しくは、この「編集後記」上部に記載されていますので「あなたの声」をお待ちしています。

また、インターネットが苦手な直接議会に意見や要望を伝えたい方にお知らせです。

本年度も「議会報告会」を実施します。今回の開催予定は、高岡地区農村環境改善センター(1/27(土))、宮崎市民プラザギャラリー(2/6(火))です。今後も、市民の皆さまに議会を知ってもらい、興味を持ってもらえるよう努めてまいります。

広報広聴委員会 編集委員

伊豆康久 金丸勇太 図師 勝幸 外山ちぐさ 西岡昇司

宮崎市議会
公式 SNS

フェイスブック



インスタグラム



宮崎市議会に関する情報をお届け
します。
ぜひ、「フォロー」や「いいね！」
をお願いします。